

決算特別委員会

Q&A

Q 指名競争入札を実施する場合、指名業者数はある程度制限しているのか。

A 町規則、要綱等で選定する指名業者数を定めています。建設工事については、設計金額1件につき130万円以上1千万円未満が3者以上、1千万円以上3千万円未満が5者以上、3千万円以上1億円未満が7者以上、1億円以上が9者以上です。また、委託業者や設計業務等は、130万円以上1千万円未満が3者以上、1千万円以上3千万円未満が5者以上、3千万円以上1億円未満が7者以上と定めています。

Q 定住化促進事業で、町内へ転入した件数及び年代は。

A 平成18年度10件、19年度9件、20年度14件の

合計33件に定住奨励金を交付しています。35歳から40歳代の世帯主の方が多く、3人から4人の家族構成となっています。

Q 特定保健指導の予算的な内訳は。

A 保健師と管理栄養士の人件費です。

Q 保育所入所人数が現在101名だが、待機児童の数はどのくらいか。

A 現在は、待機児童はいませんので、申し込みただければすぐに入所できる状態です。

Q 東西小学校のスクールバスの利用状況は。

A 東小学校で45名前後、西小学校で14名前後利用しています。

Q 国民健康保険料の未納額はどのくらいか。また、滞納の原因は。

A 現年分と滞納繰越分を合わせて5,747万2千円です。滞納の主な要因はリストラ等の社会情勢的なものが多いと思われるます。

Q 短期保険証を発行した数は。

A 20年度末で66世帯の方に発行しました。

Q 水稲育苗箱を実施している割合は。

A 水稲作付面積約630haのうち、352・5ha、割合にして約55・6%の実施率です。

Q 現在の町内にある小型焼却炉の稼働状況は。

A 幸主地区で1基、江川地区で1基、合計2基の小型焼却炉が現在稼働しており、どちらも県の許可済です。

Q 水道料金未納額状況と傾向は。

A 平成16年度分が48万3,780円(17件)、平

成17年度分が88万1,591円(24件)、平成18年度分が163万1,504円(52件)、平成19年度分が290万1,005円(64件)、平成20年度分が397万575円(109件)となっており、年々増加しています。

Q 保健衛生事業負担金の内訳は。

A 病院群輪番制事業、町負担金130万1,000円、小児医療救急輪番負担金17万3,000円、茨城西南医療センター病院負担金165万3,000円、保健師派遣負担金481万1,000円となっています。

Q 老人クラブの実態はどのようになっているのか。

A 平成20年度末の会員数は443名となっており、減少傾向にあります。

Q 海洋センター修繕費42万円の内訳は。

A プールテント内の熱い空気を抜くための換気扇の修繕費33万円と、焦

電センサーシステムの修繕費が9万円です。

Q 原宿台の街路樹(ハナミズキ)の消毒はどのように行われているのか。

センターに一部委託し、建設環境課職員も消毒作業を行っています。

A 今年は既に2回実施しており、シルバー人材

